

平成20年度共同利用研究・研究成果報告書

研究課題名	和文：核子崩壊の探索 英文：Search for nucleon decay
研究代表者	渡邊 靖志
参加研究者	
研究成果概要	<p>核子崩壊の実験的検証探索の重要性については言うまでもない。その探索に関して、SKからは主要崩壊モードについてすでに結果がいくつもの論文として発表されている。今年度の計画は、地道にデータをためる一方、新たな解析の可能性やバックグラウンドの有効な除去方法などをさらに考えていくということであった。しかし、不本意ながら、事実上今年度の計画の達成は前者だけ、すなわち、ほとんど実験シフトへの貢献だけとなってしまった。</p> <p>それについて深く反省した結果、今年度をもってSKコラボレーションから名前を外させていただくことにした。最後に、これまで実験グループの一員として参加させていただき、世界に誇る大変エキサイティングな研究成果を目の当たりにでき、それらに少しでも関れたことに心から感謝します。</p>
整理番号	